

## #883 試して実感！ICT施工がこんなに良いとは！



### ■■ 現場詳細 ■■ 大分県大分市

増大する大分港の貨物需要に伴い、大型化する運搬船に対応するための護岸整備工事  
【施工範囲】27,000m<sup>2</sup> 【施工土量】掘削20,000m<sup>3</sup>  
【ソリューション】Smart Construction Dashboard/Smart Construction Retrofit  
【稼働建機】PC200レトロフィット装着機/D51PXi  
(掲載月：2023年12月)

### ICT施工の魅力で迷いを払拭！



### ■■ 導入経緯 ■■

(株)ティー・シー・ジャパン 取締役部長 新田秀樹さん  
当現場は、隣接工区とともにi-Construction型工事として発注された現場です。施工面積が広く起伏のない開けた現場だったため、ICT施工に向いていると思いましたが、当社はICT施工の経験がないことから、ICT施工を行うことに迷いがありました。  
そこで、ICT建機を保有していて、ICT施工経験も豊富な施工業者に相談するとスマートコンストラクション®を紹介され、担当営業からの説明もわかりやすく安心感がありました。広く見通しがきかない現場で、従来施工だと測量業務に多くの時間を費やしますが、ICT施工では測量工数が削減され、ICT建機での施工で正確性も向上するという点に惹かれ、以前からICT施工に興味があったので、思い切ってスマートコンストラクション®を導入することにしました。

### 3次元設計データで工数とストレス軽減に！



### ■■ 導入効果 ■■

(株)ティー・シー・ジャパン 取締役部長 新田秀樹さん  
Smart Construction DashboardにICT建機の施工履歴データが反映されるため、現場事務所から状況確認ができて良かったです。  
3次元設計データを基に施工するICT建機を導入したことで、従来では70本以上必要だった丁張りがゼロになりました。丁張りの破損や掛け替えによる時間ロスがなくなったことで、管理工数だけではなく、施工速度も向上し、半月以上の工数削減につながりました。  
また、現場への人の立ち入りが少なくなったことで、建機との接触リスクが減少し安全性の向上も実感しました。  
ICT建機のモニター画面で3次元設計データが見られるため、オペレーターは常にやるべきことが見えている状態で、確認作業によるストレス軽減にもつながり、スムーズに施工できたようです。  
若手技術者には、これからの時代に合った工事現場ということで興味を持ってもらい、後進の育成にもつながったと感じています。  
工事全体を通してICT施工に感動しましたが、特に測量関係の作業が激減し、かつ施工精度が向上したことに驚かされました。ICT施工がもたらすメリットは想像以上で、従来施工には戻りたくないですね。

### (株)ティー・シー・ジャパン 様

仕事は厳しく、心は豊かに。未来をつくる、真のプロフェッショナルを目指して。  
創業以来、海洋土木事業を軸に、さまざまな事業で地域・社会に貢献できる企業を目指しています。その全てのプロセスにおいて私たちが大切にしているのは「技術力」と「自主性」。いかなる現場においても誤差を数センチ以内に収めるための精度にこだわる、そのためにできることを真剣に考え抜くことが、確かな信頼と実績につながると考えます。スタッフそれぞれの専門性をさらに高め、主体性と行動力、自由な発想力を持った人材の育成に努め、新しい時代の変化やニーズに応える、真のプロフェッショナル集団として、私たちは歩み続けます。



取締役部長 新田秀樹 さん